

7期生 卒業式

2019年3月4日（月）



青葉公会堂にて卒業式が挙行され、7期生69名が旅立ちの日を迎えました。

思い思いの晴れ着に身を包んだ3年生たち。この日を心待ちにしてきた保護者の方々、IMSグループの関係者、そして在校生・教職員一同が見守る中、ひとりひとり壇上にあがり、卒業証書を受け取りました。

楽しい時も辛く苦しい時も、仲間たちとともに助け合い、ともに笑い、涙し、懸命に乗り越えてきた道のりだったと思います。入学から今日までを振り返り、こみ上げる思いはどれほどのものでしょう。どうか今日の日の気持ちと笑顔を忘れず、しっかりと臨床の現場に羽ばたいていってください。ご卒業おめでとうございます。

＜学校長が祝辞で紹介された、千利休の言葉＞

「その道に入らんとする心こそ 我身ながらの師匠なりけれ」

…学ぶも者の心構えを示す言葉。何事もその道に入りその道を学ぼうとするには、まず志を立てることが大切である。自発的に学ぼうとする好奇心があれば学び取ることができる。

＜北神看護局長が祝辞で紹介された、ナイチンゲールの言葉＞

「看護は観察に始まり観察に終わる。」

…どんなに医療機器が発達し、たくさんの機械が患者さんを見守るようになっても、患者さんにいま必要なことは何かを見極めるのは人間・看護師の観察の力である。

卒業式に際し、IMSグループの各病院・その他実習病院様よりお祝いのメッセージを多数頂戴しました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

<笑顔あふれるオフショット>



1期生 卒業おめでとう！！

